

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：健康長寿課
 担当名：健康長寿担当
 内線：3573

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S80	糖尿病重症化予防事業			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	地域保健医療計画推進費	
事業期間	平成26年度～ 令和5年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	06 0601	人生100年を見据えたシニア活躍の推進 生涯を通じた健康の確保 SDGsゴール SDGsターゲット	
1	事業の概要 県民の健康維持を図るとともに、医療費の増加を抑制するため、次のことに取り組む。 ・ レセプトデータ等の分析から糖尿病の重症化ハイリスク者を抽出し、重点的な受診勧奨、保健指導を行う。また、事業推進に当たって、関係機関等と連絡調整を行う。 ・ 糖尿病性腎症重症化予防対策事業について、医療費抑制効果を推計する。 (1) 医療費抑制効果推計事業 事務費等節減による減 △95千円 (2) 研修会等の開催 事務費等節減による減 △685千円			5 事業説明 (1) 事業内容 (当初)820千円 - (補正)△780千円 = 40千円 ア 糖尿病患者の重症化を予防し、県民の健康維持、医療費の適正化を進める。 (2) 事業計画 糖尿病性腎症重症化予防対策事業 健診、レセプトデータの分析から糖尿病性腎症のハイリスク者を抽出し、医療機関に通院していない者には受診勧奨、医療機関に通院している者には保健指導、保健指導を修了した者は翌年度以降継続支援を実施する。(国民健康保険保険給付費等交付金を活用予定) ア 医療費抑制効果推計事業 (当初)115千円 - (補正)△95千円 = 20千円 糖尿病性腎症重症化予防対策事業について、医療費抑制効果を推計するため、統計分野に詳しい学識者に推計業務を委託する。(委託料については、国民健康保険事業特別会計で計上) イ 研修会等の開催 (当初)705千円 - (補正)△685千円 = 20千円 糖尿病性腎症重症化予防に関する研修等を開催する。 (3) 事業効果 糖尿病患者への早期指導により人工透析への移行を回避し、医療費を抑制 医療費抑制効果(新規人工透析移行防止 4,500千円/人) (4) 補正予算の概要 事務費等の節減による減					
2	事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3	地方財政措置の状況 なし								
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 @9,500千円×1.5名 = 14,250千円								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		繰入金							
決定額	△780	△780						0	40
現計額	820	820						0	

事業内訳書

事業名	糖尿病重症化予防事業		
単位事業名	医療費抑制効果推計事業	予算額	△ 95千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 健康づくり安心基金繰入金	△95	—	
合計	△95	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△91	—	事務費等の節減による減
需用費	△4	—	事務費等の節減による減
合計	△95	—	

単位事業名	研修会等の開催	予算額	△ 685千円
-------	---------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 健康づくり安心基金繰入金	△685	—	

単位事業名	研修会等の開催	予算額	△ 685千円
-------	---------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△685	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△80	—	事務費等の節減による減
旅費	△144	—	事務費等の節減による減
需用費	△68	—	事務費等の節減による減
役務費	△60	—	事務費等の節減による減
使用料及び賃借料	△333	—	事務費等の節減による減
合計	△685	—	